

お客様各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 令和6年7月16日(火) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	サイトケラチン18フラグメント (CK-18F)
検査コード	1274
JLAC10	5D326-0000-023-023-01
TFAコード	20770000
検体量	血清 0.4mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料(判断区分)	194点(生化I)
所要日数	4～12日
検査方法	EIA法
基準値	260 U/L 未満
実施施設	ビー・エム・エル

保険収載名称：サイトケラチン18フラグメント (CK-18F)

保険注釈：ア サイトケラチン18フラグメント (CK-18F) は、1ステップのサンドイッチ法を用いた酵素免疫測定法により、非アルコール性脂肪肝疾患の患者(疑われる患者を含む。)に対して、非アルコール性脂肪性肝炎の診断補助を目的として、実施した場合に算定する。

イ 本検査とIV型コラーゲン、プロコラーゲン-III-ペプチド (P-III-P)、IV型コラーゲン・7S、ヒアルロン酸、Mac-2 結合蛋白糖鎖修飾異性体又はオートタキシンを併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

《解説》

サイトケラチン18 (CK-18) は肝細胞などの細胞骨格を構成するタンパク質で、肝細胞のアポトーシスにより断片化されます。本検査ではその断片化された血中のCK-18フラグメント (CK-18F) を測定します。

非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) は非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) と非アルコール性脂肪肝 (NAFL) に分類され、特にNASHは進行性で、肝硬変や肝細胞癌に進展する可能性が高いと言われています。NASHの確定診断には肝生検が必要ですが、その侵襲性から肝線維化マーカー等の測定が行われています。CK-18FはNASHで有意に高値を示すと報告されており、肝生検による組織学的スコアと相関することから、NASHを確定するために肝生検が必要な患者を識別するバイオマーカーとして有用であるとされています。